

飯能 中藤川ボルダー Ver.2.0 追補改訂版

令和2年3月5日 RCT/K

ここに紹介するのは、埼玉県飯能市の原市場から「子の権現」に向かう、県道350号線に沿って流れる中藤川流域に散在するボルダーである。以前より、これ等のボルダーの存在は知っていたが、谷の中の苔むした石ころという印象しかなく、全く行こうという気にならなかった。

しかし今年の台風19号の後に目的のボルダーが登れず、ぶらぶらと見て回ってみると、台風の豪雨できれいになり、下地も良くなっているのが確認できた。

その後、数回掃除とトライを兼ねて訪れるが、例年にない暖かさで雨後の結露が酷く、結局今年に入り2月までに漸く幾つかのボルダーのトライを終えることができた。未だトライ中の課題はあるが、取り敢えず区切りの良いところで、簡単に紹介したい。

岩質はチャートで大小様々、脆いところがあるので注意が必要。

各ボルダーは分散しているが、アプローチは非常に近く、また車で簡単に移動可能である。

問題は公衆トイレがボルダーの近くにないことで、竹寺への分岐から竹寺側に入ってすぐ右に1つあるのだが、未だ多くの家が自然水利で日常生活をしているようなので、できることなら予め原市場付近のコンビニまたはスーパーで済ませて行った方が良い。

シーズンは秋から春で、上郷ボルダーを除いて、夏季は多分結露が酷いと思われる。

なお、「ゆずの庄ボルダー」をトライする際、オーナーの方が偶然来られ、ボルダートライの話をすると、冬季休業中ということで、快く駐車場を利用させていただくことができた。ここに深くお礼申し上げたい。うどんが美味しく、3月1日より営業開始ということなので、機会があったら立ち寄ってみてください。

「ゆずの庄」ホームページ <http://yuzunosho.hippy.jp/>

《課題紹介》

●上郷ボルダー

原市場から「子の権現」方面に入り、青戸橋(中藤バス停)の分岐を左に入る。直ぐ左手の河原に大きなボルダーが見えるので、その先の広い駐車スペースに車を置く。川に降りて下流に向かうと簡単にたどり着けるが、増水時は渡れないかもしれない。

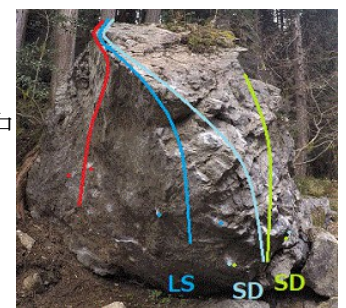
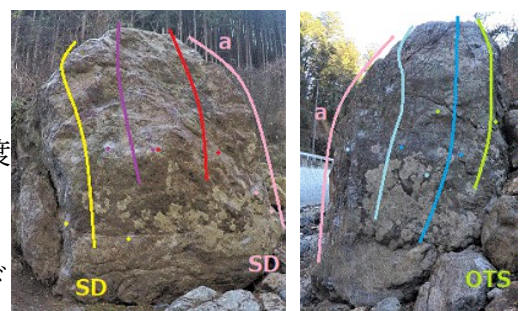
大きなボルダーだが、特に難しい課題はなく、河原なので明るく開放的である。上流側のフェイスに細かなホールドを拾っていく課題がありちょっと楽しめる。

青ラインは右カンテと左カンテ側のカチホールドは不使用の限定あり。水色ラインはカンテ側のカチホールド使用可。

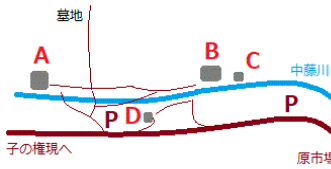
●ゆずの庄ボルダー

上郷ボルダーのさらに上流、赤久良橋下流右岸にあるボルダー。「ゆずの庄」の駐車場から川に降りていく。駐車場は許可がない限り、休業中であっても使用禁止。休業中は上流側に100m程行った所の道路脇に停められそうである。

課題的には赤(課題名:ゆずの庄)と青ライン(課題名:天然水仕込み)が面白い。赤ラインのSDは未解決。

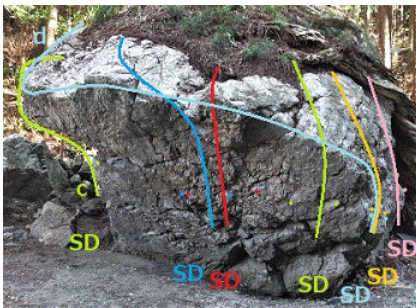
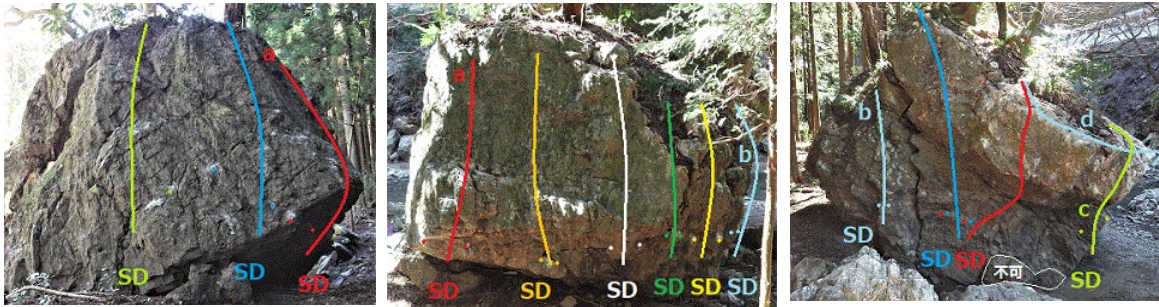


●下中沢ボルダー

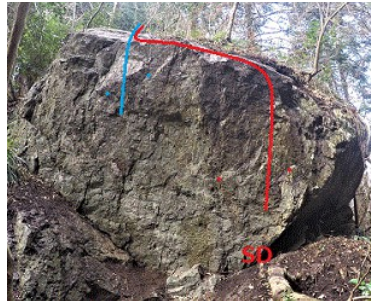
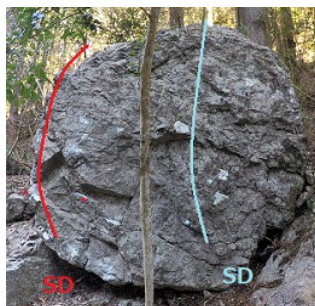
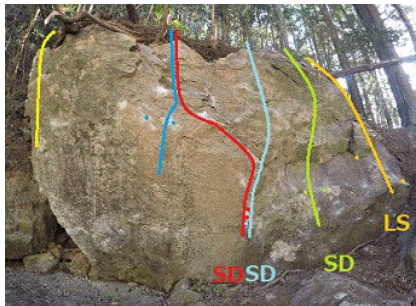


ゆずの庄ボルダーの少し上流にあるボルダー。対象は4個ほどで、面白いのはA岩とB岩である。左岸にあり、増水時は飛び石伝いに渡れるが、増水時、墓地への橋が掛けられていない時は渡渉となる。駐車は、対岸の墓地へ下るところに1台分のスペースがあるが、お彼岸の時などは墓参り時に使用されると思われるので、ゆずの庄ボルダーと同様に、少し手前の道路の広がった所かその先の1本杉のスペースに止めた方が無難である。

○A岩



上左:A岩下流側 上中央:A岩山側
上右:A岩上流側 左:A岩川側
山側と上下流側は易しいが、上流側の下地が少し悪く、岩が出ているので注意が必要である。
川側は前傾フェイスだが、高さはない。ちょっとパワフルな課題もあるので楽しめるが、難しい課題は今のところない。



左:B岩
中央:C岩
右:D岩

○B岩

3m程の岩で下地も良く、課題もムーヴがあつて楽しめる。脆い部分が意外とあり、ホールドが何回か欠けてフォールした。大分落ち着いたので大丈夫と思うが、クラッシュパッドは敷いた方がよい。

赤、水色、黄緑ラインは出だしが核心で厳しい。赤ラインは全体を通してムーヴがあるのでお勧め。黄色ラインは足を上げてから上のガバを取りたかったができず、ジャンプしてガバを取る。

○C岩

赤ライン(左のカンテ)が少しムーヴがあり面白い。

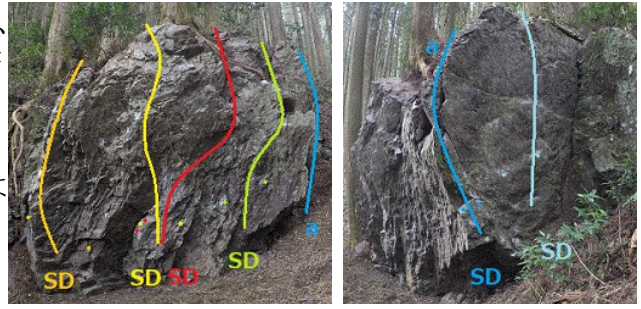
○D岩

掃除をしてトライしてみたが、期待外れで、特に面白いラインなし。

●上中沢ボルダー(道路脇)

上中沢の集落を過ぎたところにあるボルダーで、岩の前に駐車スペースがあり直ぐ分かる。植林帯の日影なので、雨後や夏季は乾きが悪く結露が酷いと思われる。

岩は脆い部分が多く、注意が必要。課題的には易しいものも多く、特に面白いものは無い。



●上中沢左岸ボルダー



上中沢ボルダーの上流側左岸にある全体がオーバーハングした岩で、道路から対岸の杉林の中にあり良く見える。

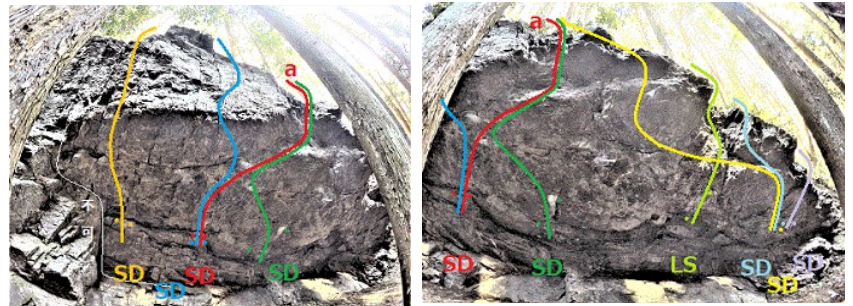
アプローチは近く、駐車スペースの少し先を右に入り、川を渡って斜面を登る。

全体的に脆く、トライ中に何度も欠けたので、大分浮石を落とし、キーホールドは接着剤で固めたので多分大丈夫と思われるが、注意が必要。

課題的には、青、赤、緑ライン辺りがムーヴがあって楽しめる。

緑ラインは限定があり、赤ラインのスタートホールドは、手足とも使用しない。身長がないと、青、赤ラインとの共用ホールドを取るのが非常に厳しい。

オレンジラインは、左の傾斜のない部分は不使用。



●笹能ボルダー

九々戸集落への分岐を過ぎ、その先で左から笹能林道が入ってくる。この林道は沢を渡るところで寸断されて荒れているが、その手前の広場状のところに車が停められ、そこから沢に踏み跡を下った所にボルダーがある。

このボルダーは1つだけで大きくはないが、ハングと前傾壁で構成されており、そこそこ楽しめる。浮石が大分あったので、一通り落とした。大丈夫とは思われるが、まだ脆い部分はありそうなので、クラッシュパッドは使用した方が良い。

課題は全てSDで、黄(四角いホールドを右手で取る)、赤(四角いホールドを左手で取る)、青ライン(課題名:氷雨)辺りがムーヴがあり楽しめる。オレンジラインは下の岩の使用可、他は下の岩使用不可となっている。

